

取引先とのパートナーシップ

基本的な考え方

アルプス物流グループは、「誠実」を基本とし、パートナー会社（サプライヤー）様に公正・公平に接するとともに、信頼ある協力関係の確立を目指します。また、環境や社会にも配慮し、パートナー会社の皆様と一体となった取り組みを実践することで、持続的な成長と持続可能な社会の実現に向けて取り組みます。これらを実現するために、「アルプス物流グループ責任ある調達方針」「アルプス物流グループパートナー会社行動ガイドライン」を定めています。

責任ある調達方針

当社グループの調達活動において、責任ある、サステナブルな調達活動を推進するための方針として、次の内容を定めています。

1. 法令順守・公正・公平	アルプス物流は、パートナー会社とのお取引にあたり、適用される国家の法令、規則、規程等のみならず商習慣等も重視しながら正当な取引を行います。品質、納期、コストなどを公正に比較、評価し、グローバルな視点での最適のパートナー会社を公平・公正に決定いたします。
2. 人権と労働環境	国際的な人権に関する基準に則り、サプライチェーンにおける人権の尊重に努めます。また、パートナー会社の皆様と協力し、適切な労働環境を提供します。
3. 安全の確保	安全第一で行動し、安全の確保に努めます。パートナー会社の皆様とともに、交通安全と安全な職場環境づくりに取り組みます。
4. 環境への配慮	エネルギー使用量や温室効果ガス排出量の削減など、地球環境保全への配慮した調達を行います。また、環境マネジメントや環境負荷の軽減にあたっては、パートナー会社の皆様のご協力を得た運営を行ってまいります。
5. 共存・共栄	パートナー会社とのお取引においては、相互の信頼関係に基づき、Win-Winの関係を構築するように努めています。

パートナー会社行動ガイドライン

「パートナー会社行動ガイドライン」は、当社のパートナー会社の皆様が業務を遂行するにあたって、尊重し、遵守していただきたい必要最低限の基準を明文化したものです。パートナー会社の皆様へ次の内容への理解とご協力を要請しています。

パートナー会社行動ガイドライン（主な内容）

- | | |
|------------------------|-------------|
| 1. 法令遵守・国際的に認められた基準の尊重 | 5. 環境 |
| 2. 公正取引・倫理 | 6. 情報セキュリティ |
| 3. 人権・労働 | 7. 事業継続計画 |
| 4. 安全・安心 | 8. 地域への貢献 |



アルプス物流グループ パートナー会社行動ガイドライン

https://www.alps-logistics.com/jp/corporate/sustainability/data/conduct_guidelines220701.pdf

取引先との共働の取り組み

当社は輸送ネットワークの多くをパートナー会社の車両にて運行しています。特に安全運行の徹底や品質事故の撲滅に向けて、毎月の「輸送会議」に加え、年に一度協力会社が一堂に会した研修会を開催しています。



今後の課題と計画

「責任ある調達方針」および「パートナー会社行動ガイドライン」は2022年7月制定後、取引先への書面にて展開および事業方針説明会にて説明を行い、協力を依頼しました。制定から半年後の2023年2月に、主要取引先3社に対し、セルフアセスメントを実施、ガイドラインを順守頂いていることを確認しました。2023年7月開催の事業方針説明会においてはあらためて徹底順守を依頼後、全参加企業約40社に対し、セルフアセスメントを実施しました。今後も引き続き、協力会社との対話を密に行い、課題がある場合には支援を行ってまいります。